

(様式3)

事業所名 グループホームえがお

作成日:平成25年11月15日

目標達成計画

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	・職員が、禁止の対象となる具体的な身体拘束行為を正しく理解する努力を自ら行うことを目的に、身体拘束廃止委員会を設置しているが、その都度のケース対応のみにとどまっている。身体拘束についての職員の理解を深めるための研修などは行っていない。	・全職員が身体拘束について理解を深め、身体拘束のないケアの実践。	・職員で構成する身体拘束廃止委員会に諮りながらおおむね3カ月に一回程度の研修を行う。	12ヶ月
2	7	・虐待の防止には日々努めているが、虐待としての認識が甘かったり、見過ごされる場合も無きにしもあらずが現状と思われる。	・身体拘束と同様に、虐待に係わる法令などの理解を深め、虐待防止に努める。	・身体拘束と併せて概ね3カ月に1回程度の研修を行う。	12ヶ月
3	26	・短期目標の把握や達成状況の評価はきちんと行うようになったが、モニタリング方法に差があり、課題や援助内容については見直しが不十分である。	・短期目標だけでなく、援助内容も確認する。	・6カ月又は1年毎の短期目標の見直しだけでなく、状況の変化がある時もケアプランを見直す。	12ヶ月
4	23	・日々のミーティングやカンファレンス、職員会議などで利用者の情報を交換しながら、本人の意向の把握に努めている。しかし、これらの情報は、職員間の切り口からのものであり、家族や面会者からの情報が把握されていない。	・家族のやりとりについても記録を残し、ケアプランの中に家族の意向も反映するように努める。	・家族のやり取りに関する記録票を作成し、ケアプランの検討に活用する。	12ヶ月
5	45	・入浴チェック表に記入漏れなどがある。このことは、ご利用者の体調や希望に合わせた入浴支援を心がけていても、職員間の意思が共有できない。	・入浴チェック表の記入漏れをなくする。	・担当の入浴介助職員(チェック表記入者)以外の日勤職員が、日々記入漏れや誤記入がないか確認する。	12ヶ月